



平成30年度総合戦略実施事業・一部抜粋

【 】内は担当課、事業名のあとの（ ）は事業費〔単位：千円〕

住むならくまがや

三世代の同居・近居に商品券最大25万円分を助成

継続 三世代ふれあい家族住宅取得等応援事業 (44,020)

親世帯と子世帯がお互いに助け合えることを目的に、市内で親世帯と子世帯が同居又は近居し、住宅を新築購入又は増改築した場合には、費用の一部を商品券で補助します。

【長寿いきがい課】内線272

くまがやで建てれば固定資産税は免除

継続 定住人口増加のための固定資産税等の課税免除

新たに市内に居住する若年者（40歳未満）が新築又は購入する住宅の固定資産税及び都市計画税を一定期間全額免除します。

【資産税課】内線252

東京通勤でも住むならくまがや

継続 おいでよ熊谷！新幹線らく賃通勤事業 (1,877)

東京等に通勤する若年層（40歳未満）の転入を促進するため、市内に住宅を新築又は購入した方に新幹線定期券購入代金の一部（上限2万円/月・最長2年間）を助成します。

【企画課】内線228

スマートハウスなどエコな住宅には補助が最大50万円

継続 スマートハウス補助事業 (25,000)

「創エネ」「省エネ」「蓄エネ」「エネルギーの見える化」設備等を導入した住宅を市内に新築又は購入した方に対し、50万円を現金及び商品券で補助します。

（その他：省エネ設備等の設置費用の一部を商品券で補助します。）

- ・「家庭用蓄電池設置費補助金」 補助金額：補助対象経費の5%（上限5万円・商品券）
- ・「住宅用エネルギーマネジメントシステム(HEMS)設置費補助金」 補助金額：2万円（商品券）
- ・「太陽光発電システム設置費補助金」 補助金額：1kWあたり2万円（上限10万円・商品券）
- ・「家庭用燃料電池システム(エネファーム)設置費補助金」
補助金額：補助対象経費の5%（上限5万円・商品券）
- ・「住宅用太陽熱利用システム設置費補助金」
補助金額：自然循環式 1万円（商品券） 強制循環式 3万円（商品券）

【環境政策課】048-536-1547

住宅新築や購入のための資金貸付や利子を補助

継続 勤労者住宅資金貸付及び利子補助事業 (300,174)

市内に居住、または居住しようとする勤労者（雇用契約関係にある労働者で事業主は該当しない）の方に、低金利で住宅資金の貸付を行うとともに、利子の一部を補助します。

【商工業振興課】内線477

◎ 内容や条件など詳細については各制度の問合せ先までお問合せください。

問合せ受付：月曜から金曜日（祝日を除く。）の午前8時30分から、午後5時15分まで

熊谷市役所 電話番号：048-524-1111（代表）

妊娠期から子育て期まで ワンストップ拠点

継続 子育て世代包括支援センター 運営事業 (20, 883)

妊娠期から子育て期にわたる子育て世代の様々なニーズに対応するため、本庁舎6階及び母子健康センター内の「くまっこる一む」を総合相談窓口として、子育て関連部署と連携し切れ目のないサービスを提供します。

【くまっこる一む】048-523-1066
【くまっこる一む母子健】048-527-8600

継続 産後ケア事業 (3, 017)

産後の心身の不調や育児不安を解消するため、市内の実施医療機関において、必要に応じて宿泊又は通所により心身のケア及び育児サポートを実施します。

【母子健康センター】048-525-2722

治療費の一部を助成

継続 不妊治療費助成事業 (15, 030)

特定不妊治療及び男性不妊治療を受けた夫婦に対し、10万円/年を上限に助成対象となる費用から県の助成を控除した額を、通算5年度助成します。

【健康づくり課】528-0601

新規 不育症治療費等助成事業 (1, 619)

不育症治療を受けた夫婦に対し、30万円/年を上限に通算5回まで助成します。また、検査費用を1回限り3万円を上限に助成します。

【健康づくり課】528-0601

お子さんの医療費は高校生まで

継続 こども医療費助成事業 (703, 420)

お子さんが必要とする医療を容易に受けられるようにするため、医療費を助成します。

平成29年1月から、医療費の助成対象を高等学校卒業までに拡大しました。(受給資格要件有)

【こども課】内線372

奨学金利子の返済のお手伝いもくまがや

継続 奨学金利子支援事業 (2, 300)

大学等卒業後の奨学金を返済する市内在住者に対し、利子額(年間支払額のうち3万円を限度・最長10年)を補助することにより、若年層の負担軽減を図るとともに定住・転入を促進します。

【教育総務課】内線382

英語ならくまがや

拡充 英語教育推進事業 (120, 225)

小中学校における英語教育の充実と国際感覚を養うため、英語指導助手を配置します。伝える英語力が身に付くよう、ストーリー性のある教科書を何度も繰り返すラウンドシステムの授業を実施します。

また、全中学生を対象に、タブレット端末を活用した4技能スコア型英語テスト「GTEC」(ジーテック)を導入します。(無償)

中学校の英語多読用図書の数を増やします。

【学校教育課】内線386

学習支援もくまがや

継続 学習支援充実くまなびスクール事業 (11, 995)

学力日本一を目指し、小中学生を対象に教員OBや大学生等を指導者として、無料の補充学習を実施します。

【学校教育課】内線386

施設もさらに充実

拡充 放課後児童保育室整備事業 (63, 309)

昼間、保護者のいない家庭の児童の健全育成を図るため、待機児童等の状況に応じて児童クラブを整備します。平成30年度は3か所に児童クラブを整備します。

新規 夏休み児童クラブ拡充事業 (3, 675)

長期休業期間である夏休みの保育ニーズに応えるため、利用ニーズの高い小学校において、期間を限定し児童クラブを開設します。

拡充 病児・病後児保育事業 (25, 493)

安心して子育てと仕事が両立できる環境を整備するため、病気回復期のお子さんを預かる病後児保育に加え、医療機関との連携により病気のお子さんを預かる病児保育を開始します。

【保育課】内線301

企業立地ならくまがや

県下最高水準の支援制度が充実

継続 企業誘致推進事業 (232, 861)

市外企業の誘致や既存企業の事業拡大の支援として奨励金の交付等を行います。

継続 中小企業融資あっせん事業 (791, 136)

中小企業の振興と経営安定を図るため、中小企業の一般事業資金融資を、利用しやすい利率にするとともに、利子の一部を補助します。

拡充 事業所新設等奨励金 **対象事業拡大**

新設等した事業所に係る固定資産税相当額（10分の10）を操業後3年度分交付します。（本社機能の新設・規則で定める新エネルギーに係る環境関連企業については5年度分）

継続 雇用促進奨励金

設置した事業所での雇用開始後1年経過時点での市民の新規雇用常用従業員1人当たり、

正社員50万円・パート等非正規社員20万円（限度額3千万円）を1回交付します。

さらに、2年間（計3年）、引き続き市民であってかつ雇用されている場合には、正社員1人当たり20万円（限度額2千万円）を交付します。

継続 中心市街地への立地促進

中心市街地の活性化

奨励金制度の大幅な要件緩和により、中心市街地へのオフィスや商業施設の立地を促進します。

継続 従業員転入促進奨励金

企業にも！

正社員が本市に転入した場合には、指定事業者へ1人当たり10万円を交付します。

継続 従業員転入奨励金

社員にも！

正社員が本市に転入した場合には、正社員本人に20万円（商品券）を交付します。

継続 企業内保育所設置推進事業 (5, 000)

子育て中の従業者や再就職を希望する方々の働きやすい職場環境づくりを支援するため、事業所内等に保育施設を整備する企業に対し、**整備費用の一部を助成**します。 【商工業振興課】 内線532

起業するならくまがや

自分らしい「しごと」の夢をかなえるなら

継続 女性版ジョブリターン事業 (335)

女性の就労を支援するために、資格や経験をもつ現在離職中の女性を対象に、セミナー・実習を開催します。

継続 創業支援事業 (1, 749)

商工会議所及び商工会と取り組む創業支援事業（創業塾、ビジネスプランコンテスト）に要する経費の一部を補助し、官民一体となった創業支援体制を構築します。また、創業支援事業の支援を受け、創業した際には、創業に係る土地・建物の固定資産税相当額を創業後3年度分交付する運営補助で、手厚い支援を行います。

継続 女性の起業は熊谷 de 事業 (1, 902)

託児保育付きの女性のための創業に関するステップアップ式セミナーや個別相談会を開催するほか、市内空き店舗へ出店する女性に対し最大50万円の補助金を交付します。

【商工業振興課】 内線477